

受けよう!

特定健康診査

特定保健指導

特定健康診査(以下「特定健診」)は、40歳から74歳までの方が年に1回ご自身の健康を確かめる方法です。

組合員の方は勤務先で受ける健康診断が特定健診の代わりになります。

被扶養者のみなさんには共済組合から「健診のお知らせ」と「受診券」を6月にお送りしています。

被扶養者のみなさんは、各市町村で行っている集団健診もしくは共済組合が契約を結んでいる実施機関(全国約3,000カ所)*で特定健診を受けられます。※実施機関は共済組合HPをご確認ください。

[ホーム](#)

[特健特保・助成・検診](#)

[▶ 特定健康診査・保健指導](#)



忘れずに
受けに行こう!

特定健診・特定保健指導に
かかる費用は
共済組合が負担しますので、
自己負担はありません。

こんな方は

特定健診を受けなくても大丈夫

- 人間ドックを受検される方
- パート先で健康診断を受けている方
パート先で受けた「健康診断の結果」と「問診票」を共済組合へ提出してください。

被扶養者の方も
ドックが
おトクです!



人間ドック・脳ドック

第2期データヘルス計画により、令和2年度までの**3年間限定**でとても安く受けられます。

	平成29年度まで	平成30～令和2年度まで
日帰りコースの 本人負担額	検査費用の 3割 ＋消費税	消費税のみ
1泊2日コースの 本人負担額	検査費用の 3割 ＋消費税 ※(共済組合の助成限度額) ・1泊2日コースは上限4万円 ・PETコースは上限6万円	検査費用の 1割 ＋消費税 ※(共済組合の助成限度額) ・PETコースは上限7万円

人間ドック・
脳ドック

受検の流れ

- ① 実施機関*へ検査日時、注意事項の確認・予約
- ② 「人間ドック・脳ドック検査承認申請書」を共済事務担当課へ提出
- ③ 共済組合より「人間ドック利用承認証」「脳ドック利用承認証」の交付
- ④ 人間ドック・脳ドックの検査日に上記交付書類と組合員証(保険証)を実施機関の窓口へ提示
- ⑤ 検査費用を直接窓口で支払う

※実施機関は共済組合HPをご確認ください。

[ホーム](#)

[特健特保・助成・検診](#)

[▶ 人間ドック・脳ドック](#)

ぜひ、この機会に人間ドック・脳ドックを受けて、ご自身の健康管理にお役立てください